保健だより







かノキ

令和5年12月1日発行 津奈木町立津奈木中学校 保健室 出口友理恵

寒気きて 換気が辛い でもオープン



12月に入り、気温がぐっと下がりました。寒い冬は教室の窓・ドアを開けたくないですが、感染症対策のためには、常時換気がとても大切です。換気の悪い密閉空間で、近距離(お互いに手を伸ばしたら届く距離)での会話や発声が行われると、感染症の集団感染が発生

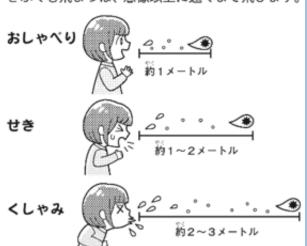


しやすくなります。常に対角線上に2方向、窓・ドアをIOcm以上開放してください。授業中は、窓・ドア側付近の人が風邪をひかないように、上の窓を開けて工夫しましょう。 休み時間はちょっと我慢して窓を全開にしましょう。

エチケット 人から人へ 思いやり

"飛まつ"が飛ぶきょりを 見てみよう

かぜやインフルエンザの原因となるウイルス をふくむ飛まつは、想像以上に遠くまで飛びます。



感染症は人から人へ感染しますが、I 人 I 人が咳 エチケットをすることで人から人への『思いやり』になる と思います。咳エチケットとは、咳・くしゃみをする際にマ スクやティッシュ・ハンカチ、腕を使って口や鼻をおさえ ることです。特に学校などの人が集まるところでは、み んなで実践することが重要です。津奈木中学校みんな で咳エチケットを心がけましょう。

